



かいのき児童クラブ便り



子どもたちのほじける笑顔のために

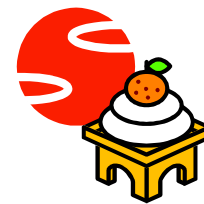


冬号

H26. 1. 22

大変おそくなりましたが・・・

あけましておめでとございます。



今年もどうぞよろしくお願ひします。

『たった3日だけ～！！』と、来てすぐに何人もの子どもの口から文句が出ています。指導員としては、それもなんだか少し嬉しく感じました。夏の最後の日に、野外保育&宿泊体験をし、そのまま終わったことを残念！！と思っていたのは、きっと指導員ばかりではなかったのでしょうね。朝『おうっ！！』と声を交わしたら、またまた続きで遊び始めました。

継続の子でも男女間に少し溝があるような気がして、夏は男女混合の班にしました。文句を言いつつどの班も協力し、うまく過ごすことができました。さらに高学年ならではの活動を…と子どもたちに働きかけ、5・6年生に企画運営を任せ行事をやり遂げました。

今年度から大学側に導入された、年間利用者枠のおかげで、こちらでも利用児童の予想がつくため、冬休みも高学年にリーダーシップを発揮してもらい、男女間の溝により変化があることを願ひ、夏休みで組んだ班を組み替えることなく過ごしました。班によって人数にバラつきはありましたが、同じメンバーということもあり、誰がいけないかなど当たり前のことが把握出来ていた様子でした。夏休みからの慣れた班だったので冬休みの3日間、落ち着いて過ごすことが出来ていました。

はじめての試み 夏と同じ班

お餅つき

一昨年からはじめ恒例となったおもちつき。毎年ボランティア協力してくれる、岡大ウエイトトレーニング部のお兄さんたち4名が今年も来てくれました。マッチョ～な体に子どもたちは群がり、抱きついたり、ぶら下がったり。指導員まで目が♡マーク。お餅もあっという間につきあがります。終了後も子どもたちと、野球やサッカーをしてしっかり遊んでくれました。大学の学生さん達とも交流ができ、あこがれのお兄さんたちの姿が見られるのも【かいのき】ならではの。また、当日お忙しい中お手伝いに来てくださった保護者の皆様ありがとうございました。

お買い物行事から見えたこと

喜ぶだろうと思い、子ども達自身でおやつを買いに行く計画を指導員で立て、提案してみましたが、こちらの考えとは違い、子ども達からは、『遊ぶ時間が減る！！』などの苦情がいっぱいでした。そう言いつつも、下学年の子ども達の面倒を見ながら、上手に買い物をしている子もたくさんいました。

反対に、買い物でおつりの計算ができる子でも、自分が何を買っているのか、お店でどうすればいいのか、悩んでいる子の姿も見えました。班で買い物をする時、自分の欲しいものを我慢して折り合いをつけるなど学びがたくさんあったように思います。これを踏まえ、今後もお買い物など何らかの形で外へ出て行くこともしたいなと思いました。



ぞうきん作り

この3日しかない冬休みに何をして過ごそうか？あんなことこんなこと。クラブハウス内で過ごす子どもたちに向けた、手先を使う事。そんな時、じゅんちゃんから『高ちゃん雑巾準備してくれた？』『あっ！！』すっかり忘れていました。そこで閃きました。『雑巾縫うの手伝ってくれる人！』4年生を中心に1年生までも集まってくれました。学校で家庭科をしている4年生は球結びを自分で作り、どんどん上手に縫ってくれます。家でも学校でもまだ縫物の経験のない1年生。教えると、とても丁寧に縫ってくれました。きれいに縫えていたので『3学期学校へ持っていく？』と声をかけましたが『学校雑巾持っていかないの！』とあっさり。その日からみんなで縫った雑巾で掃除しました。手縫いの雑巾は、絞りやすく使いやすかったです。買ってしまいがちな雑巾ですが、親子でおしゃべりしながら雑巾を縫ってみてはいかがでしょうか？



「子ども達のいいところ発見！！」

12月26日はみんなでおやつを買いに行く日！

前日の班代表によるお店の下見の結果、ピオーネユニオンとピーチユニオンに絞られました。最初はみんなで行く予定だったのですが、お店の混雑等色々話し合いの結果、「代表が買いに行く班」「班全員で買いに行く班」となりました。「代表が買いに行く班」は代表に自分のリクエストや食べられないものを伝えておきます。

予算は一人100円、班の人数分のお金を班長が袋に入れ、にぎりしめ出発！！

みんなに分けて食べるように、全員のお金を合わせて大きな袋入りのお菓子を買う班、いや、それぞれ100円で好きなものを個々に買う班、いやいや、みんなに分けて食べるお菓子+個々の好きなお菓子を組み合わせで買う班、がありました。

パパッと決める子、時間をかけて選ぶ子、迷って決められな～い！！という子、選んで取っては「やっぱりやめた！」を繰り返す子、お金は全部使う派、お金余ってもいいじゃん派、残ったお金は別の班にあげちゃう？って声も聞こえてきました。色々個性がありましたね～。

低学年の子がうまく買えずにいと、上の子がちゃんと気にかけてくれています。

「ありがとうございました！」大きな声でみんな挨拶できます。

わからないことは、店員さんに「すみません…」礼儀正しい言葉で質問出来ました。



お金を失くしたり、レシートの合計とお釣りが合わないなどということはありません。すばらしい！

ある子は、大勢で店に押しかけたのを気にしてか「大変お騒がせしてすみませんでした。あとで中川というものが土下座に来ますので！！って言っといたから、あとで店員さんにちゃんと謝っというて！」だって(^_^;) 負けた～・・・<m()m>どの班もおやつ時間は自分達で用意した、厳選おやつを楽しみました。

お買い物ツアーの中でも、かいのき子ども達のいいところ、いっぱい見つけました！

中川安代(なかちゃん)

- * お餅つきにお手伝いに来てくださった、たくさんの保護者の方
- * お餅をすごいパワーで今年もついでくれたウェイトトレーニング部の学生君たち
- * 臼や杵を貸してくださった団体（西大寺子ども劇場）
- * もち米を寄付してくださった方（日本放課後児童指導員協会 理事 吉田）
- * お買い物ツアーでにぎやかにし、ご迷惑かけた方々
- * かいのき用の子ども弁当を準備してくれる岡大生協さん

ご協力ありがとうございました。

この冬も子どもたちの健やかな成長を願う、いろいろな方々のおかげで楽しく過ごせました。

人のつながりの中でかいのき児童クラブが成り立っていることをうれしく思います。

これからもよろしく願いいたします。また、春休みにお会いしましょう！！

